

# 鳥海ダムだより

国土交通省 東北地方整備局 鳥海ダム工事事務所

第125号

2024.1.26  
発行

## 年頭のご挨拶

辰

2024

鳥海ダム工事事務所長 竹内 久一

年頭に当たり、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

先ず、元旦に発生しました「令和6年能登半島地震」により被災された皆様へ心からお見舞い申し上げますとともに亡くなられた方々に謹んでお悔やみを申し上げます。

また、皆様方には、日頃より国土交通行政、とりわけ鳥海ダム建設事業の推進に対しまして、格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

近年、全国各地で豪雨等による水害が発生するなど、人命や社会経済への甚大な被害が生じております。子吉川水系では、これら気候変動の影響や社会状況の変化に対応するため、流域のあらゆる関係者が協働して治水対策に取り組む「流域治水」に取り組んでいるところです。

鳥海ダムについては、子吉川圏域流域治水協議会がとりまとめた「流域治水プロジェクト」において重要なハード対策の一つとして位置付けられており、早期完成が望まれています。

昨年8月には、ダム建設の法定計画である「鳥海ダムの建設に関する基本計画」を、働き方改革関係法に基づく労働条件変更に対応するための工期延長、昨今の物価上昇による経費増等により変更し、工期を令和14年度、総事業費を約1,990億円としたところです。

令和6年度にはダム本体工事に着手する予定としており、現在、堤体左右岸上部の掘削などの準備工事を進めているところです。

地権者をはじめとした地域住民の皆様、秋田県、由利本荘市をはじめとした関係機関のご協力を頂き、事業は順調に進捗しているところです。

地域の皆様の安全・安心、そして地域振興に資する鳥海ダムが早期に完成できるよう事務所一丸となって取り組んでまいりますので、引き続きのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

結びに、皆様方の益々のご健勝とご繁栄を祈念いたしまして新年のご挨拶とさせていただきます。

# 工車用車両と一般車両が 交差する箇所の市道を切り替えました

鳥海ダムでは、公道を通行することが出来ない重ダンプトラック専用の工車用道路を施工しております。

ダム工事期間中に一般車両と重ダンプトラックが接触しないように、当該工車用道路と市道を立体で交差させる必要があり、切り替えた市道が完成したため、令和6年1月9日、湿った雪が降り続く中、鳥海ダム工車事務所の職員、今後切り替えた道路を管理することになる由利本荘市の担当者、工車関係者が集まり、市道を切り替え、開通させました。

今年は暖冬のようなようですが、現地では積雪量が増えると予想されますので、雪解け後に市道を通行してみてください。

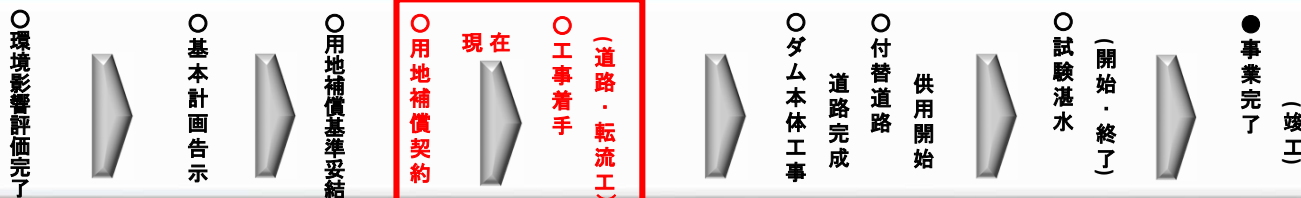


切り替え後の市道



位置図

## 鳥海ダム建設事業の流れ(今後の予定)



## 編集後記

2024年、令和6年が始まりました。鳥海ダムでは今年から工事が本格化しますので「鳥海ダムだより」も工事に関するものが増えると思われま

す。今年は元日から地震のニュース等暗い話題が多いですが、少しでも明るい話題を掲載できるよう進めてゆきたいと思ひます。今年もよろしくお祈りします。

安全・安心の子吉川に抱かれて、より豊かに暮らせる、わたしたちの郷土のために。

国土交通省東北地方整備局鳥海ダム工車事務所  
〒015-0885 秋田県由利本荘市水林408番地

TEL. 0184-23-5120 FAX. 0184-23-5451

ホームページアドレス <https://www.thr.mlit.go.jp/chokai/>  
e-mailアドレス thr-chokai01@mlit.go.jp